

令和5年度「世界エイズデー」に合わせたHIV・梅毒郵送検査の実施について

毎年12月1日は、WHO（世界保健機関）が定めた「世界エイズデー」です。

宮城県では、「世界エイズデー」の令和5年12月1日（金曜日）から、無料・匿名で利用可能な「HIV・梅毒郵送検査」を実施します。

1 概要

感染不安のある方に、郵送によるHIV・梅毒の無料・匿名のスクリーニング検査を行います。

郵送で実施できるため、地域にお住まいであるなど医療機関等における検査へのアクセスが不便な方でも利用しやすくなっております。

HIV・梅毒の感染不安がある方は、是非この機会を御活用ください。

2 対象

県内（仙台市内を除く。）にお住まいで、HIV・梅毒の感染不安がある方45名

※ 本事業は仙台市を除く宮城県内にお住まいの方を対象とした事業です。

3 申込方法

(1) 申込方法

左記申込専用ページ（<https://www.std-lab.jp/e/04MYG>）からお申込ください。



申込ページ
2次元コード

(2) 申込受付期間

令和5年12月1日（金）午前9時から

令和6年2月10日（土）午後11時59分まで

※ 申込人数が上限（45名）に達した時点で、申込受付は終了します。

4 検査方法・結果確認

(1) 自宅での検体採取

- ・WEBから申込を行うと、数日中に自宅に検体採取キットが届きます。
- ・専用器具で指の腹に針を刺し、採血用ろ紙に採血します。

(2) 検体の返送

検査物・検査申込書に必要事項を記入し、返信用封筒にて返送します。

(3) 結果確認（WEB）

返送の3日後を目安に、パソコン・スマートフォンなどの端末から、申込時に案内のある結果確認ページへアクセスしてご確認ください。

5 注意事項

- ・正しい検査結果を得るためには、感染が心配されることがあった日から3か月以上経過している必要があります。
- ・今回実施する検査は「抗体スクリーニング検査」です。検査の結果が陽性の場合、HIVや梅毒に感染している可能性があります。
- ・今回の検査で陽性が判明した場合には、医療機関を受診し、確認検査や治療を受けてください。
- ・結果確認ページから、検査結果表の印刷が可能です。受診の際に御活用ください。また、問い合わせフォームからお問合せいただきますと、受診しやすい医療機関をご案内できます。
- ・陽性となった場合の対応や受診先が分からない等の場合、結果確認用ページ下部に案内が記載されている宮城県の保健所等においてもご相談が可能です。